
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第156号

2013/07/31配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 7/24～7/31までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2013/07/01】

- ・非常勤職員募集のページを更新しました。

→ http://www.nite.go.jp/gen/saiyou_b1.html

非常勤職員募集のお知らせを掲載しています。

【2013/07/10】

- ・「2013 NITE フレンドシップディ（一般公開）」を8月18日に開催します。

→ <http://www.nite.go.jp/gen/osirase/friendship/2013.html>

NITEが日頃行っている活動を多くの方々に知っていただくため、NITE施設の一部を一般公開いたします。

試験施設の公開や体験型の実験、工作教室など、ご家族でお楽しみいただけるようなイベントをご用意しています。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

【2013/07/31】

- ・化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律第4条第1項第5号に該当するものであると判断された新規化学物質の名称（いわゆる「白」物質）が、新たに270物質公示されました。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/pdf/shiro20130731.pdf>

標記お知らせを掲載しました。

【2013/07/31】

・CHRIPのデータを更新しました。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/japan/sougou/oshirase/html/CHRIPver20130731.html>

今回の主な更新情報は以下の通りです。

(1)英語対応

・化審法：製造輸入量の届出を要しない物質（2013年3月22日官報公示分まで）

(2)データの更新

・化審法白物質（2013年7月31日官報公示分）

・労働安全衛生法：公表化学物質（2013年3月27日官報公示分まで）

・国連番号（UN Number）／国連危険物分類（UN Hazard Class）（4件削除）

・REACH：高懸念物質（SVHC）Candidate List への追加（2013年6月20日公表分）

・米国有害物質規制法（TSCA）：重要新規利用規則（SNUR）（2013年5月31日発効分までの反映）

・GHS関係各省による分類結果（2013年7月18日公表分の追加）

・米国ATSDR（有害物質疾病登録局）：Toxicological Profiles（レポート見直しによる類似物質の追加）

・環境省化学物質の生態影響試験結果（平成25年3月版のデータ反映）

・経済産業省による安全性試験結果（59件追加）

・環境省化学物質の環境実態調査結果（平成25年3月公表分のデータ反映）

・一般情報：構造式検索データ及び画像（55物質を整備）

・一般情報：日本語名称、英語名称（57件を整備）

●官報情報

【2013/07/30】

・外務省告示「国際貿易の対象となる特定の有害な化学物質及び駆除剤についての事前のかつ情報に基づく同意の手続に関するロッテルダム条約の附属書IIIの改正に関する件(外務二六一)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130730/20130730h06098/20130730h060980004f.html>

標記告示が掲載された。

●経済産業省

【2013/07/29】

・平成24年度ナノマテリアル情報提供シートの掲載について(公表)

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/other/nano_program.html

標記資料が掲載された。

●厚生労働省

【2013/07/24】

- ・安衛法名称公表化学物質(平成25年6月27日公示分)を掲載しました。
- http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/201306kag_new.htm

標記資料が掲載された。

【2013/07/24】

- ・「化学物質のリスク評価検討会報告書(第2回)」を公表
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200000376uw.html>

標記資料が掲載された。調査対象の10物質のうち、7物質についてリスクの評価が行われた。また、ジメチル-2,2-ジクロロビニルホスフェイトと発がんのおそれのある有機溶剤(クロロホルム、四塩化炭素、1,4-ジオキサン、1,2-ジクロロエタン、ジクロロメタン、スチレン、1,1,2,2-テトラクロロエタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、メチルイソブチルケトン)については、健康障害防止措置を検討すると発表された。

【2013/07/26】

- ・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 配布資料
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000037133.html>

7月23日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

○食品中の残留農薬等に係る基準の設定について

- ・メトキシフェノジド
- ・ジフェノコナゾール
- ・テブコナゾール
- ・ピリフルキナゾン
- ・アメトクトラジン
- ・ペンフルフェン
- ・フロニカミド
- ・ピフェントリン

など。

【2013/07/26】

- ・「第10回労働安全衛生法における特殊健康診断等に関する検討会」の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000003732v.html>

8月1日に標記会合が開催される。議題は、労働安全衛生法における特殊健康診断の健診項目について、など。

【2013/07/26】

- ・第1回胆管がん問題を踏まえた化学物質管理のあり方に関する専門検討会（開催案内）

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000037eor.html>

8月6日に標記会合が開催される。議題は、

- (1) 特別規則の対象でない化学物質を含む化学物質管理の原則について
 - (2) 危険有害性及びばく露の実態に応じた化学物質管理のあり方について
 - (3) 表示・SDS交付等の危険有害性情報伝達の促進等について
- など。

【2013/07/26】

- ・平成25年度第2回化学物質のリスク評価検討会（ばく露評価小検討会）議事録

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000037ebg.html>

4月19日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、ばく露実態調査対象物質の測定分析法について、など。

【2013/07/29】

- ・類又は誘導体として指定されている18項目の香料に関するリストについて（平成25年7月25日食安基発0725第1号・食安監発0725第1号）

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130729I0010.pdf>

標記通知が掲載された。

【2013/07/29】

- ・特定化学物質障害予防規則の規定に基づく厚生労働大臣が定める性能等の一部を改正する告示（案）に係る意見募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130094&Mode=0>

7月29日から8月27日までの間、標記の意見募集が行われている。1,2-ジクロロプロパンの作業環境評価基準等に関するもの。

●内閣府食品安全委員会

【2013/07/24】

- ・食品安全関係情報を更新しました

→

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?keyword=%EF%BC%AC%EF%BC%A4%EF%BC%95%EF%BC%90&query=&logic=and&calendar=japanese&year=&from=struct&from_year=2013&from_month=6&from_day=29&to=struct&to_year=2013&to_month=7&to_day=12&areaId=00&countryId=000&informationSource

最新2週間分の海外情報(平成25年6月29日～平成25年7月12日)が更新された。食品安全総合情報システムで検索できる。

【2013/07/29】

- ・第483回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(6月29日～7月12日収集分)について

→ http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20130729_483sfc.pdf

標記資料が掲載された。

【2013/07/29】

- ・「食品安全委員会季刊誌第35号」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/sonota/kikansi/kikansi.html>

標記資料が掲載された。クロムのファクトシートなどが紹介されている。

●国立医薬品食品衛生研究所 (NIHS)

【2013/07/24】

- ・食品安全情報(化学物質) No. 15 (2013.07.24)

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2013/foodinfo201315c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/07/25】

- ・[メールマガジン]バックナンバーに第494号を掲載しました。
- http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No494.htm

標記資料が掲載された。

【2013/07/25】

- ・農薬抄録及び評価書を更新しました。
- <http://www.acis.famic.go.jp/syouroku/index.htm>

標記資料が掲載された。以下の内閣府食品安全委員会等において評価が終了したもの。

- ・クロルフタリム
- ・トプラメゾン
- ・トリネキサパックエチル
- ・フルキサピロキサド

【2013/07/26】

- ・農薬登録情報ダウンロードを更新しました。
- <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

●中小企業基盤整備機構

【2013/07/26】

- ・[J-Net21]REACH Q. 394: 日本からの輸出品にSDSを添付する場合の供給者情報について
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/394.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/07/26】

- ・[J-Net21]RoHS Q. 384: 技術文書に添付するエビデンスについて

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/384.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/07/26】

・ [J-Net21] REACH コラム: 中国GHS実施にまつわる話

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/130726.html>

標記コラムが掲載された。

● 経済協力開発機構 (OECD)

【2013/07/26】

・ OECD Guidelines for the Testing of Chemicals

→

http://www.oecd-ilibrary.org/environment/oecd-guidelines-for-the-testing-of-chemicals_chem_guide_pk-en

OECDは、以下11件のテストガイドラインをホームページに掲載した。

<Section 1>

・ TG122: pHメトリック法

<Section 2>

・ TG236: 魚類の胚を用いた急性毒性試験 (FET)

・ TG237: セイヨウミツバチの幼虫を用いた急性毒性試験 (単回暴露)

・ TG210: 魚類の初期生活段階毒性試験

<Section 4>

・ TG430: In vitro 皮膚腐食性: 経皮電気抵抗試験 (TER)

・ TG431: In vitro 皮膚腐食性: ヒト皮膚モデル試験

・ TG437: 眼腐食性および強度刺激性物質を同定するためのウシ角膜を用いる混濁度および透過性試験法

・ TG438: 眼腐食性および強度刺激性物質を同定するためのニワトリ摘出眼球を用いる試験法

・ TG439: In vitro 皮膚刺激性: 再生ヒト表皮試験法

・ TG488: 遺伝子組換えげっ歯類を用いる体細胞及び生殖細胞変異原性試験

<Section 5>

・ 残留農薬に関するテストガイドライン (Section 5 Part A) の概要

● 欧州化学品庁 (ECHA)

【2013/07/24】

- Draft revised Guidance on the Application of the CLP Criteria Part 2: Physical Hazards (2nd and 4th ATP) sent to CARACAL

→ http://echa.europa.eu/documents/10162/13562/draft_guidance_clp_ph_caracal_en.pdf

ECHAは、CLPクライテリアの適用に関するガイダンス (Part2:物理的危険性)の改訂草案 (2nd and 4th ATP)をCARACALに送付した。

【2013/07/24】

- Revised draft Guidance on the compilation of safety data sheets sent to MSC and Forum

→ http://echa.europa.eu/documents/10162/13643/draft_guidance_sds_to_committees_en.pdf

ECHAは、安全性データシート (SDS)の編集に関するガイダンスの改正草案を加盟国委員会 (MSC)及び評議会 (Forum)に送付した。

【2013/07/24】

- Revised draft Guidance for downstream users sent to MSC and Forum

→ http://echa.europa.eu/documents/10162/966058/draft_guidance_du_to_committees_en.pdf

ECHAは、REACH規則に基づく川下ユーザー向けガイダンスの改正草案を加盟国委員会 (MSC)及び評議会 (Forum)に送付した。

【2013/07/24】

- Use IUCLID to prepare your summary of biocidal product characteristics

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/use-iuclid-to-prepare-your-summary-of-biocidal-product-characteristics

ECHAは、殺生物製品の認可申請のための製品概要 (SRC)を準備するための新たなIUCLIDプラグインが使用可能となったことを発表した。

【2013/07/26】

- New content added to the Frequently Asked Questions

→

http://chesar.echa.europa.eu/web/chesar/view-article/-/journal_content/56_INSTANCE_M6zz/title/new-content-added-to-the-frequently-asked-questions

ECHAは、chesarサポートページのFAQを更新した。

- ・ IUCLID 5.5で作成した物質情報やドシエをChesar 2.2にアップロードできるかについて
- ・ Chesar 2を「C:\Program Files」にインストールしたが、起動しない場合の対処方法について

●欧州化学物質生態毒性・毒性センター (ECETOC)

【2013/07/24】

- ・ ECETOC's Work Recognised By Regulators

→

<http://www.ecetoc.org/index.php?mact=Newsroom,cntnt01,details,0&cntnt01documentid=224&cntnt01returnid=76>

ECETOCは、今年1月にEU及び各加盟国の規制機関の代表に対して行った調査結果を公表した。化学物質の科学的な規制評価に貢献していると評価されている。

●米国環境保護庁 (US EPA)

【2013/07/23】

- ・ EPA extended the public comment periods for two proposed regulations that implement the Formaldehyde Standards for Composite Wood Products Act, or Title VI of the Toxic Substances Control Act.

- ・ 第三者機関による認証制度の設立に関する提案規則

→ <http://www.regulations.gov/#!documentDetail;D=EPA-HQ-OPPT-2011-0380-0078>

- ・ 放散基準に関する提案規則

→ <http://www.regulations.gov/#!documentDetail;D=EPA-HQ-OPPT-2012-0018-0505>

米国EPAは、複合木材製品に使用されるホルムアルデヒドに関する基準に関する提案規則について、コメントの提出期限を延長することを発表した。

- ・ 第三者機関による認証制度の設立に関する提案規則:8月26日まで
- ・ 放散基準等に関する提案規則について:9月9日まで

【2013/07/23】

- ・ EPA announces the release of the draft document, " Evaluation of

the Inhalation Carcinogenicity of Ethylene Oxide (Revised External Review Draft)” for public review and comment.

→ http://cfpub.epa.gov/ncea/iris_drafts/recordisplay.cfm?deid=239586

米国EPAは、IRISにおいて、エチレンオキシドの吸入暴露による発がん性に関する毒性影響評価のドラフト版レビューを公表し、パブリックコメントを募集している。コメントの提出期限は、9月5日。

【2013/07/24】

・EPA Expands List of Safer Chemical Ingredients

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/0c0affede4f840bc8525781f00436213/c1c3c132ea1993a085257bb2005d596b!OpenDocument>

米国EPAは、DfE(Design for the Environment)プログラムに基づいて、化学物質で構成される製品に対して「環境配慮設計ラベル」の付与を認める物質リスト(Safer Chemical Ingredients List)に130物質を追加した。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2013/07/24】

・コラム「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ(SAICM)と化学物質管理のこれから」第9回を掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/column_kizuki_kitamura.html#vol9

標記コラムが掲載された。第9回のタイトルは「リスクコミュニケーション(2)」、など。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。
→ chem-manage@nite.go.jp
- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム